

## アサヒグループホールディングス株式会社が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、このたび、アサヒグループホールディングス株式会社（以下「本法人」）が発行する第14回無担保普通社債（グリーンボンド）、（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2020年10月15日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の使途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券です。

本法人は、本債券の発行により調達する資金を、主にリサイクルPETやバイオマスプラスチックの調達、再生可能エネルギーの購入、社有林「アサヒの森」の維持等に充当します。

グリーンボンドの発行にあたって、国際資本市場協会（ICMA）による「グリーンボンド原則 2018」および環境省「グリーンボンドガイドライン 2020年版」に定められている4つの要素（1.資金調達の使途、2.プロジェクトの評価と選定のプロセス、3.調達資金の管理、4.レポーティング）に対応したグリーンボンドフレームワークを策定し、それらへの適合性について、第三者機関である株式会社日本格付研究所（JCR）より、「JCRグリーンボンドフレームワーク評価」の最上位評価である「Green1」の評価を取得しております。

当組合は、今後もESG投資を通じて、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上